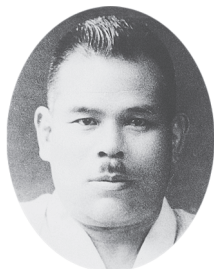


# 今治市越智郡柔道剣道先覚者略歴

## 1 柔道の部



中須賀 百 松 ( ) 享年 才

- 柔道師範 八段
- 愛媛県警察師範
- 旧制越智中学校柔道教師 (昭和2.5～昭和21.1)
- 天覧試合優勝、今治地区柔道の創始者



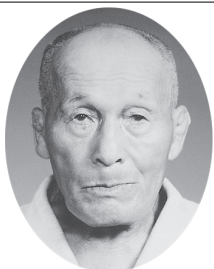
中 村 高 雄 (明治41.2.10～昭和38.5.20) 享年55才

- 柔道師範 七段
- 今治市大正町5丁目1-20
- 今治市越智郡柔剣道連盟副会長
- 今治市議会議員 (昭和26.4～昭和27.1)



真 部 清 馬 (大正9.12.3～昭和56.1.24) 享年61才

- 柔道師範 六段
- 今治市北宝来町
- 旧大阪昭和商卒、陸軍中尉
- 今治市越智郡柔剣道連盟監事・副会長
- 関西学生柔道2年連続優勝、全国高専柔道大会ベスト4 (団体)



長 野 正 男 (明治43.10.16～平成2.2.16) 享年80才

- 柔道師範 八段
- 今治市桜井甲833
- 県立今治南高等学校教諭及び柔道師範、県高校柔道発展に尽くす
- 今治市越智郡柔道協会長、今治市越智郡柔剣道連盟副会長



山 本 勇 (昭和5.1.17～平成7.6.8) 享年65才

- 講道館 五段
- 越智郡玉川町三反地甲76-1
- (有)玉川設備代表取締役、玉川町の柔道会創始者
- 玉川町少年柔剣道会初代会長、今治市越智郡柔剣道連盟副会長



守 山 洋 (大正12～平成8.11.24) 享年73才

- 柔道師範 八段
- 拓殖大学卒業
- 昭和30年全柔連より東西対抗柔道大会最優秀選手で表彰される
- 昭和55年ポーランドの日本代表学生選手団の副団長として派遣される



**別 府 幸 男** (昭和10.12.13 ~平成11. 7.15) 享年64才

- 講道館 五段
- 越智郡玉川町龍岡下甲275-1
- (有)玉川産業代表取締役、玉川町議会副議長
- 玉川町少年柔剣道会会長、(財)愛媛県柔道協会参与



**黒 川 辰 市** (明治40. 2. 7 ~平成12. 1.23) 享年93才

- 柔道師範 七段
- 今治市東門町1丁目7-35
- 今治市越智郡柔剣道連盟理事、戦後の今治地区の柔道の発展に努力する
- 今治市越智郡柔道協会理事長、副会長、相談役



**寺 町 透** (昭和15. 3.12 ~平成13. 3.11) 享年60才

- 講道館 五段
- 越智郡玉川町三反地甲76- 1
- 寺町電機商会代表取締役、玉川町柔道会の発展に尽力
- 玉川柔道会長、今治市越智郡柔道協会理事



**濱 本 義 明** (大正 7.10.20 ~平成13. 7.10) 享年83才

- 柔道師範 八段
- 海軍松山航空隊柔道教師、今治市議会議員
- (財)愛媛県柔道協会名誉会長、(財)全日本柔道連盟理事
- 四国商事(株)会長
- 総理大臣褒章、愛媛県体育功労賞表彰



**森 輝 美** (昭和 4. 4.18 ~平成14.12.16) 享年73才

- 講道館 五段
- 越智郡玉川町鈍川乙158
- 玉川町教育長、特別養護老人ホーム瑞鶴荘事務長
- 玉川町少年柔剣道会会長、(財)愛媛県柔道協会参与



**玉井 清行** (明治41.10.15 ~平成9. 5.23)

- 柔道 八段
- 今治市片山470
- 今治中学21回卒業 (昭和2年3月)、京都武術専門学校卒業 (柔道科・昭和5年3月)
- 中学・高校の教諭、教頭を経て、中学校校長歴任
- 今治市越智郡柔剣道連盟副会長



**岡田 竹一** (明治43. 3. 9 ~平成19. 6. 4) 享年98才

- 柔道六段
- 別宮スポーツ少年団の指導者
- 柔剣道連盟の役員として活躍



## 赤 穂 義 夫 (明治45. 5.24 ~平成14. 8.15) 享年91才

- 愛媛県越智郡朝倉村朝倉下
- 昭和10年 日本大学専門部法律科本科卒業
- 昭和19年 北京特別市政府主席専員 (主席顧問)
- 昭和23年 今治市越智郡柔剣道連盟副会長
- 昭和29年 今治市越智郡柔剣道連盟会長
- 昭和32年11月 社団法人今治市越智郡柔剣道連盟会長

昭和20年11月の文部次官通達で武道禁止令が出され、武道の練習は一時途絶えたが愛好者有志による当初の「柔剣道連盟の結成」(証言による)を経て昭和23年今治市越智郡柔剣道連盟が結成され、村瀬武男今治市長が会長に就任されたがそのもとで副会長に就任された。その後、土地取得の問題等もあり社団法人の申請に苦勞され、紆余曲折の後昭和32年11月に社団法人として認可され会長に選ばれた。爾来平成14年のご逝去まで五十余年に渡り会長・副会長を歴任され、県下柔剣道大会の開催等今治地方の武道振興に大きな足跡を残された。

- 昭和29年 今治地方観光協会会長

今治地方の観光事業の発展に努力し昭和36年観光協会会長として近見山の登山道路・展望台の建設に努力し来島海峡の展望がより開放されるに至った。

昭和49年、来島海峡西水道整備計画により撤去されることとなった鴻の瀬灯台(赤灯台:明治35年日本で4番目の洋式灯台)の保存会会長として昭和53年唐子浜に解体移転し復元された。

また、昭和38年中・四国フェリー航路の実現、昭和40年には休暇村瀬戸内東予の誘致等半世紀に及び当地方の観光事業の推進に貢献した。

- 昭和40年 今治海洋少年団賛助会員会長

武道を通しての青少年健全育成はもちろん、海洋少年団助成、緑の少年団第1号の結成等青少年育成事業にも貢献された。

- 昭和49年 愛媛県公安委員会委員長
- 昭和63年 愛媛県功勞賞
- 平成13年 今治市名誉市民の称号を受ける

## 2 剣道の部

**丹 下 量 平** (天保～明治) 享年59才

- 今治藩校克明館に学び、26歳にて以心流剣法の総伝を受く
- 県立松山中学校教員 (明治29年)

**磯 山 波治政義** (不明～昭和4. 4.13) 享年88才

- 今治中学校剣道教師 (明治36. 4～大正6.11)

**宇 野 幾太郎武義** (弘化2.11.24～大正4. 7. 9) 享年70才

- 今治中学校剣道教師 (明治40. 4～大正1.10)

**宇 野 貫 一** (不明～昭和2. 2. 9)

- 今治中学校剣道教師 (大正1. 4～大正11.10)

---

上記3兄弟は、今治藩の殿様について伊勢の津より今治に転居。いづれも180cmを越える大男で、剣術が強いと云われていた。なかでも祐筆で、お側役であった長男の宇野波治政義は結婚しているにもかかわらず、殿様の命令で離縁させ、磯山家と養子縁組をした。また、若くして江戸に出て、千葉周作の叔父に当たる千葉英之助の道場で腕を磨き、師範代をつとめ、道場の四天王と呼ばれた。千葉道場での武者修行を終えた帰途、京都の百井道場、吉岡道場に立ち寄り、挨拶がてら逗留した、などと云う道中日記があったが、戦災で消失した。三兄弟揃って初期の今治中学に奉職すると共に、磯山家 (ドンドビ越智クリーニング店の海側) に、以心館道場 (以心流) を構え、町の子弟にも教えていた。(その中に渡辺徳史、阿部兵蔵、小川 一、櫛部孝一、南 潔、西 直治、大塚氏がいた)

宇野三兄弟は剣道の腕はともかくとして、ほとんど酒が飲めなかったと云われている。ある年の花見に二合ぐらいの酒の入る瓢箪を腰に下げて、現在の吹揚公園へ花見に行き、酩酊した大男が3人、お互いに介抱しあいながら帰宅している姿を見て、殿様に笑われた。と、話しているのを、孫の磯山政次 (昭和60.7.86才没) が話していた。

(談) 磯山政照氏 (松山市在住)

元宇和島・高松電信電話公社局長

元四国電気通信学園園長





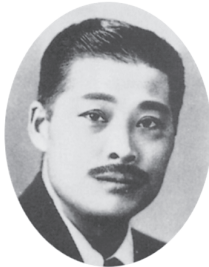
**豊島 菅雄** (明治38. 1. 6 ~昭和20. 8.15) 享年41才戦死

- 剣道錬士 五段
- 今治市新谷新田下 (元 小泉)
- 愛媛県師範学校卒業
- 今治青年学校校長



**上田 肇一** (明治26. 5.22 ~昭和23.10.22) 享年55才

- 剣道錬士 五段
- 今治市常盤町 (玉川町出身)
- 愛媛県師範学校卒業
- 今治市越智郡小学校校長 (在職中多数の教員を指導育成)



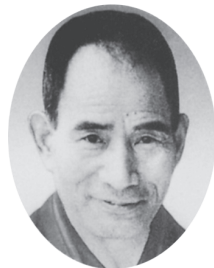
**渡辺 標史** (明治17.10.13 ~昭和27. 6.10) 享年68才

- 剣道錬士 五段
- 今治市河南町2丁目2-1
- 岡山医学専門学校卒業
- 医師 小児科楽天堂開業 (常盤町4丁目)
- 県立今治病院 副院長



**越智 侶一郎** (明治13. 9.10 ~昭和29. 6.21) 享年73才

- 剣道範士 (昭和13. 7)
- 松山市南持田町40
- 越智郡玉川町小鴨部 (旧姓玉井、日高出身)
- 武術教員養成所 (武専1期生) 同期生に中野宗助、斉村五郎範士がいる
- 剣道教師 (旧制松山中学校、松山高等学校、師範学校、松山商業学校、松山高等商業学校、松山農業学校)



**岡林 通** (明治40.11.14 ~昭和37. 8. 6) 享年54才

- 剣道教士 六段 (昭和19. 7. 1) 銃剣道範士 (昭和34.11.28)
- 柔道三段
- 今治市郷新屋敷町3-1
- 銃剣道範士審査員 (昭和37. 4月)
- 陸軍戸山学校教官、陸軍大尉



**中平 正徳** (明治18. 8. 1 ~昭和38. 2.12) 享年78才

- 剣道教士 六段
- 今治市北宝来町2丁目4-14
- 今治中学校剣道教師
- 今治市越智郡柔剣道連盟副会長



**光 藤 時太郎** (明治35. 6.15 ~昭和50. 3.10) 享年73才

- 剣道範士 八段、居合道範士 八段、柔道 五段
- 愛媛県剣道連盟理事 (社)今治市越智郡柔剣道連盟副会長
- 明治45年の10歳頃より旧藩士宇野貫一先生の以心流宇野道場に入門、同門には小川 一先生等今治の先生方の多くがここで修業されている。
- 東京帝国大学卒業
- 昭和3年警視庁奉職、昭和5年警視庁刑事部鑑識課鑑識係  
鑑識の草分け時代イギリスの文献等を調査、日本の手口制度の基礎を確立、「寸借詐欺」「すりかえ詐欺」等の犯罪手口の呼称は先生の命名、現在も使われている。警視庁でも剣道を続け師範の中山博道、豊原得順先生に師事、剣道、居合道、杖道の研鑽をつむ。
- 昭和11年一身上の都合により警視庁退職今治に帰郷。
- 昭和14年松山高等商業学校教授 (現松山大学)、新田中学校剣道教師
- 昭和21年今治市役所港湾課長  
この頃から波止浜西宝院の晩翠軒老師に入門参禅、茶道も村上宗雅氏に入門。
- 昭和22年今治市収入役  
昭和21年、GHQからの剣道禁止令が出されたが昭和22、3年頃から同好の士と共に剣道の稽古を再開、その後生涯を通して今治地区を中心に後輩の指導にあたり、今治地区剣道中興の祖である。
- 昭和42年今治市立河野信一記念館館長
- 光藤時太郎杯の創設 (平成22年6月27日)  
剣道関係者有志が「光藤時太郎先生の倂」の冊子を出版、このことに対し、ご長男光藤元哉氏からのご厚志で今治地区柔道剣道大会 (先覚者顕彰) 小学校高学年の部に創設した。



**国 田 大 吉** (明治19.12.19 ~昭和50. 8. 2) 享年89才

- 剣道教士 五段
- 今治市常盤町5丁目4-2
- 警察官退職後、越智中学校剣道教師



**阿 部 兵 蔵** (明治20. 2. 5 ~昭和52. 8.17) 享年91才

- 剣道教士 五段
- 今治市黄金町2丁目
- 阿部病院院長
- 明治37年上京、医業研修の傍ら中山博道範士の直弟子となる。
- 昭和49年米寿を記念し多額の浄財を当連盟に寄贈する。
- この浄財を基金として昭和49年4月、阿部賞少年剣道大会を創設、第15回より広く先覚者を顕彰申しあげるの意味を含め、今治市越智郡少年剣道大会並びに先覚者顕彰記念剣道大会と改称する。



**菅 義彦** (明治30. 2. 1 ~昭和53. 6. 4) 享年80才

- 剣道範士 七段
- 今治市桜井
- 網敷天満神社神官 (神社境内に聖剣塾道場を設立)
- 陽明学者安岡正篤創立の金鶏学院第1期生



**田 窪 靖 由** (明治38. 2.12 ~昭和54. 9. 5) 享年75才

- 剣道範士 七段
- 今治市北日吉町1丁目10-26
- 愛媛県剣道連盟理事、今治市越智郡柔剣道連盟理事
- 陸軍大尉
- 会社社長



**越 智 二 男** (大正10. 2.18 ~昭和62. 3.18) 享年66才

- 剣道教士 七段
- 国鉄助役
- 今治市東門町6丁目2-19
- 今治市越智郡柔剣道連盟理事
- 民生委員



**田 窪 秀 一** (明治43. 7. 4 ~昭和63. 3.22) 享年77才

- 剣道教士 六段、居合道 四段、杖道 四段
- 越智郡朝倉村大字朝倉下甲628
- 愛媛県師範学校卒業
- 小中学校教諭を経て7年間校長
- 朝倉村教育長、越智郡教育長会長、県町村教育長会副会長
- 正六位・勲五等雙光旭日章叙勲 (S.63. 3.22)



**門 田 忠 幸** (明治36. 5.16 ~平成2. 9.20) 享年88才

- 剣道範士 七段
- 今治市別宮町3丁目7-18
- 剣道教師
- 今治市越智郡柔剣道連盟理事
- 愛媛県警察巡查
- 愛媛県内公立高等学校事務長





**小川 一** (明治34. 2. 1 ~平成 2.10.26) 享年91才

- 剣道範士 七段
- 今治市常盤町3丁目6-16
- 大日本武徳会剣道教師嘱託
- 愛媛県剣道連盟顧問・常任理事
- 今治市越智郡柔剣道連盟副会長
- 小川商店 (自営業)



**真部 鹿之助** (明治39. 6.22 ~平成 2.11.26) 享年87才

- 剣道教士 六段
- 今治市矢田甲552
- 愛媛県師範学校卒業
- 市立日吉中学校教諭



**保持 泰** (大正 4.10.15 ~平成 3. 8.23) 享年77才

- 剣道範士 七段
- 今治市黄金町5丁目4-10
- 愛媛県師範学校卒業
- 愛媛県内公立私立小学校、青年学校教員
- 県立今治病院事務長、今治県事務所出納室長
- 越智郡町村会・町村議長会事務局長、セカイフジ事務長



**大沢 鹿 一** (明治37. 4.10 ~平成 4.12.25) 享年88才

- 剣道範士 七段、銃剣道範士 八段
- 今治市宮下町1丁目4-27
- 愛媛県剣道連盟顧問
- 陸軍戸山学校卒業
- 熊本陸軍教導学校附
- 陸軍大尉
- 今治市教育委員会総務課主任



**真木 伊佐雄** (明治44. 2. 7 ~平成 7. 4.24) 享年84才

- 旧制今治中学校、国士舘大学卒業
- 大三島小学校、現県立大洲高等学校、松山北高等学校、今治西高等学校等歴任
- 今治市議会議員、今治市日吉農協組合長
- 今治市体育功労賞受賞、今治剣道連盟顧問



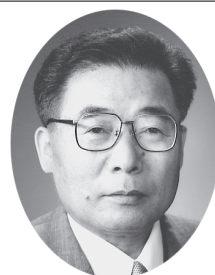
**矢野 勝明** (明治39. 4.11 ~平成7.11. 5) 享年90才

- 剣道範士 六段
- 越智郡宮窪町大字宮窪5769
- 小学5年に剣道入門、85歳まで少年指導
- 教員 (大正13年より) 小中学校校長 (昭和22 ~ 37年)
- 愛媛県剣道連盟名誉会員
- 宮窪剣道会会長
- 勲五等瑞宝章、宮窪町名誉町民



**越智 岩雄** (大正5. 3. 1 ~平成11. 4. 1) 享年83才

- 剣道教士 七段
- 愛媛県越智郡朝倉村
- 朝倉村農業委員、朝倉村議会議員
- 青少年健全育成県知事表彰、青少年健全育成県警本部長表彰
- ねんりんびっく'94香川監督



**富田 宗** (昭和11. 8. 3 ~平成13. 9. 5) 享年64才

- 杖道教士 七段・剣道 三段
- 今治市中寺甲466
- 農業
- 今治市議会正・副議長
- 今治市日中友好議員連盟会長
- 今治地区剣道連盟会長
- 正六位・勲五等雙光旭日章叙勲 (H.13. 9. 5)



**矢野 一三** (大正12.11.28 ~平成13.11.23) 享年70才

- 剣道教士 五段
- 今治市常盤町6-1-18
- 銭湯業



**池内 宗一** (大正5. 8.29 ~平成15. 1.25) 享年86才

- 剣道範士 七段 (昭和37) 居合道教士 (昭和39)
- 今治市桜井4-9-20
- 愛媛県警察官 (昭和13年~昭和48年)
- 勲八等旭日章 (昭和15年)、勲六等瑞宝章 (昭和61年)
- 今治市体育功労賞 (昭和54年)
- 今治剣道会会長



**羽 藤 武** (大正6. 9.21 ~平成16.10.10) 享年88才

- 剣道錬士 六段 居合道 三段
- 今治市北宝来町 2- 4-13
- 愛媛県立工業講習所機織科卒業
- 今治市体育協会功労賞、今治剣道会、玉川町より感謝状
- 四国工芸(株)会長



**越 智 鹿 雄** (大正2. 5.10 ~平成19. 6. 2) 享年95才

- 剣道 三段
- 今治市高橋甲343- 1
- 今治市越智郡小学校教員、校長を歴任
- 昭和50年4月、休会状態にあった日高剣道会を再開、青少年の健全育成に尽くす。
- 勲五等瑞宝章 (H.13. 6. 1)



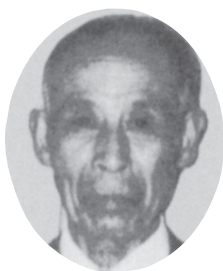
**青 野 光 政** (昭和21. 6.13 ~平成24. 3.31) 享年66才

- 剣道教士 七段
- 今治市宮下町 1 - 6 -26
- 今治市体育協会体育功労賞 (平成12年)
- 愛媛県剣道連盟 剣道段位審査員 (平成18年度~ 19年度)
- 今治地区剣道連盟副会長、(社)今治市越智郡柔剣道連盟理事



**秋 川 治 男** (大正12. 5.27 ~平成24. 6.30) 享年90才

- 剣道教士 七段
- 今治市上德甲110- 1
- 医薬品店舗販売業
- 今治市体育功労賞 (昭和53年)
- (社)今治市越智郡柔剣道連盟 顧問
- 愛媛県剣道連盟 審議員、顧問



**青野 徹** (明治41. 6.11 ~平成24. 8.22) 享年105才

- 杖道範士 七段、剣道教士 七段、居合道 五段
- 今治市新谷甲793
- 今治市小中学校教諭を経て小中学校校長
- 今治市教育委員会教育委員長、文化財保護委員、今治地方裁判所・家庭裁判所調停委員
- 愛媛県剣道連盟 副会長、今治地区剣道連盟 会長
- 正七位、勲五等双光旭日章、愛媛県スポーツ功労賞 受章
- 禅、茶道、美術にも造詣が深く、今治禅道会第四代師家（元南禅寺管長・今治禅道会初代師家雪軒加藤至道ノ法孫）、裏千家茶道師範、今治河野美術館評議委員、今治城資料収集委員



**河上 邦久** (昭和4. 6. 1 ~平成25. 2.11) 享年84才

- 剣道教士 七段
- 今治市新谷甲682
- 今治郵便局・今治小泉郵便局長 奉職 (昭和25年~昭和63年)
- 保護司
- 平成23年3月に発生した東日本大震災の復興を願い、般若心経を自らが記した「つえ」2,000本を被災地へ届けた。



**越智 通昭** (昭和11. 6.17 ~平成25. 9.12) 享年77才

- 剣道錬士 五段、居合道教士 六段
- 今治市高橋甲807
- 愛媛県立今治西高等学校卒業 今治越智農業共済組合
- 日高剣道会再発足に尽力し青少年の指導に当たる
- 今治地区剣道連盟、(社)今治市越智郡柔剣道連盟各理事を歴任
- 青少年健全育成功労表彰 今治市体育協会功労者表彰



**窪田 武一** (昭和3. 7.15 ~平成26. 9. 6) 享年87才

- 剣道教士 七段 居合道 六段
- 今治市古谷甲800-2
- 大阪府警察官 (昭和22年~昭和58年)
- 今治地区剣道連盟 顧問
- 朝倉剣道会会長
- 瑞宝単光章叙勲 (平成18年4月25日)



## 石 水 伴 清 (大正12. 5.21 ~平成25. 8.26) 享年91才

- 剣道四段 居合道五段
- 今治市郷新屋敷町五丁目2-62
- (株)タフ興産 会長
- 愛媛県議会議員、社会党県連代表、日中友好使者称号(平成12年北京にて) 日中友好協会名誉副会長、愛媛県日中友好協会名誉会長。
- 正五位 勳三等瑞宝章、全日本剣道連盟創立五十周年記念感謝状受賞
- 社団法人今治市越智郡柔剣道連盟会長(4期8年)、愛媛県剣道連盟顧問、今治地区剣道連盟顧問
- 四国中央市土居町で出生、山中義貞範士の銚石館道場門下生として稽古に励む。

今治市から40歳で県議初当選、以来7期28年間連続当選を果たし社会党県連代表として活躍される。

昭和54年、愛媛県日中友好協会秘書長として訪中、その時、清龍寺に空海記念碑の建立を提案、のち四国4県の協力により昭和57年に空海記念碑が完成したのも石水先生の真摯なご努力によるものである。

平成14年8月社団法人今治市越智郡柔剣道連盟の元会長赤穂義夫氏のご逝去に伴い平成15年度の総会において会長に就任される。

会長に就任されるや赤穂義夫元会長宅を訪問、霊前に会長就任のご挨拶と長年のご尽力を感謝し礼を尽くされた。先生の高潔な人格と深慮により連盟の活動が停滞気味であった十余年間の様々な難題を克服、柔道協会・剣道連盟が同時に大会を催す今治地区柔道剣道大会(先覚者顕彰)の発足、今治市越智郡柔剣道小史の発刊など社団法人今治市越智郡柔剣道連盟中興の功労者である。

石水前会長のご逝去後、生前の石水会長のご意志により石水家より多額の浄財が当連盟に寄贈されたが、その一部を石水前会長が願っておられた柔道・剣道の振興と青少年健全育成に寄与するため柔道部会、剣道部会共に平成26年7月の大会から「石水伴清杯」を創設しそのご意志を末永く継承することとした。



## 渡 辺 忠 夫 (大正9. 2. 3 ~平成26.10.18) 享年95才

- 剣道教士 七段
- 今治市松本町4-3-4
- 今治地区剣道連盟 顧問
- 盲目の七段として愛媛新聞等の取材をうける。





**馬 越 洋 治** (昭和33. 2. 16 ~平成31. 1. 29) 享年60歳

- 剣道教士 七段
- 今治市東門町5-7-15
- 元今治明德高等学校教諭 剣道部顧問
- 愛媛県剣道連盟事務局長、2017年愛媛国体成功の功労者
- 今治地区剣道連盟 評議員



**松 本 博 伸** (昭和2. 4. 20 ~平成31. 3. 20) 享年91歳

- 剣道教士八段 居合道教士八段 杖道教士七段
- 今治市波止浜2-5-20
- 昭和15年旧新田中学(現新田高校)に入学、光藤時太郎先生の指導を受ける。
- 昭和26年今治市役所に奉職、当時収入役であった光藤先生に再度師事し、剣道・居合道・杖道等の武道のみならず、茶道、華道、陶芸などの指導も仰ぐ。
- 昭和25年波止浜剣友会を結成し、青少年への指導のみならず、寸暇を惜しんで市内各地区や職場の剣道会育成のためにも指導に出向き、多くの剣道会及び指導者の育成に尽力した。
- 今治市体育協会体育功労賞、愛媛県体育協会体育功労賞、全日本剣道連盟有功賞、愛媛県剣道連盟功労賞
- 今治地区剣道連盟会長、(社)今治市越智郡柔剣道連盟副会長、愛媛県剣道連盟副会長、全日本剣道連盟評議員、今治地区剣道連盟名誉顧問、今治地区剣道連盟名誉会員、愛媛県剣道連盟名誉会員

- 1) 当大会は、先覚者を広く顕彰申しあげると共に、御偉業を継承し、更に発展するよう、今治市越智郡の小中学生、高校生を対象として開催しております。  
今治市越智郡という広い地域であり、未だ調査中・未調査の先生が沢山おいでになると思われま  
す。一層有意義な少年大会にするため、お力添えを頂ければ幸いです。
- 2) 掲載は敬称を省略し、ご逝去の年月日順とさせていただきました。